

2012年アセンション日記(最終版)

2012/12/30 アリマ

2012年の5月、担当ファシリテータとの間で、何故ライトワークを行いたいのか、何故地球維新を行いたいのかについて回答を行いました。その際、地球維新の使命に燃えているハイヤーとの繋がりを感じました。

8月、メンバーとの集いに参加した際、あまねく照らす太陽という言葉を知ったとき、何か腑に落ちる感覚がありました。一切のネガティブがなくなり、魂に太陽を宿すことに対する気付き。無償の愛になるということが自然なことである感覚がありました。また、その際、太陽のエネルギーを感じました。身体全体を密度の濃い、穏やかなエネルギーが暖かく包み込む感覚でした。

10月のアセンションツアー。エネルギーワークの際、メンバーの笑顔の奥にある真摯な思い、真剣な眼差し・意志が身体の中に染み込んできました。また何と云っても、長時間、メンバーと行動を共にすることで、濃厚な愛・エネルギーの場に身をおく貴重な体験ができました。

10月には、社会生活において大きなシフトがありました。それまでは、会社における意見の対立やそこから派生した人間関係から、感情の制御ができませんでした。しかし、その原因となっていた無意識の執着に気付くことが出来ました。ハートを開いて、ハートで考えた結果だと思えます。全ての価値観はニュートラルであ

るという感覚を持つことで、今まで執着していた価値観を遠くからみることができるようになりました。すでに執着は執着ではなく、ひとつの価値観となり、統合されていきました。

12月、メンバーとの集いの翌朝、静寂が辺り一面を覆っている感覚がありました。神聖さ、純粹さ、魂意識を体験した感じでした。また、キリストのイニシエーションのような夢を体験しました。

12月末にはアセンションツアーに参加しました。何の葛藤もなく、穏やかに暖かなエネルギーに包まれた状態で参加することができたことをとても嬉しく思いました。

この一年は、すっぱんと気愛で駆け抜けた一年だったと思います！！！！